



平成 31 年 1 月 28 日

各位

会社名 株式会社 リボミック
代表者名 代表取締役社長 中村 義一
(コード番号: 4591 東証マザーズ)
問合せ先 取締役執行役員経営企画部長 中村 恵美子
TEL. 03-3440-3745

業績予想の上方修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 5 月 14 日に公表いたしました、平成 31 年 3 月期の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の業績予想数値の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

(百万円未満切り捨て)

	事業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	4	△1,090	△997	△998	△70.25
今回修正予想 (B)	5	△950	△857	△858	△59.74
増減額 (B-A)	1	140	140	140	
増減率 (%)	29.7	—	—	—	
(参考) 前期実績 (平成 30 年 3 月期)	64	△899	△751	△753	△55.61

2. 修正の理由

当社は、平成 31 年 3 月期における業績の改善を図るため、事業開発の推進と効率的な事業の遂行に努めてまいりました。

この結果、収益面におきましては、平成 31 年 1 月 18 日公表の「ビタミン C60 バイオリサーチ株式会社との共同研究開発契約書締結のお知らせ」に記載のとおり、ビタミン C60 バイオリサーチ株式会社と化粧品原料の開発を所期の目的とした共同研究開発契約を締結いたしました。これにより、本共同研究開発契約に基づき受領する研究費を研究期間である 2 年間で按分し、当事業年度に寄与する研究費を事業収益に計上することとなり、当期の事業収益が前回発表の予想値を上回る見込みとなりました。

一方利益面につきましては、研究開発の効率化等による経費圧縮により、平成 31 年 3 月期通期業績予想値をそれぞれ営業損失 950 百万円、経常損失 857 百万円、当期純損失 858 百万円に修正いたします。

当社は、引き続き RBM-007 (抗 FGF2 アプタマー) の臨床試験に力を注ぐとともに、事業

開発並びに事業の効率化を推進してまいります。

注) 本資料に記載した当社の業績予想値に関しては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により異なる可能性があります。

以上